

# 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表） 2021年度

公表日：令和3年12月1日

事業所名：聴覚・ろう重複センター つくしっこ

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している 点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	50%	25%	25%	人数によっては部屋を分ける等の工夫をしている。	構造上仕方ないが、人数によってはスペースが狭いと感じる。
	2	職員の配置数は適切であるか	75%	25%	0%		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	25%	0%	75%	聴スタッフが生況に合わせて動いてろうスタッフに伝える等情報格差が無いように努めている。	ライトのインターホン等あればよい。 来客時ろうスタッフが気づくことができないときもあるため、ライトの購入を含めて検討課題である。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	75%	25%	0%	職員間で情報を共有し、業務改善に繋げるようにしている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	年一回のアンケート結果を職員間でも共有して業務改善に繋げるように工夫している。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	75%	0%	25%		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	25%	0%	75%		

	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	50%	25%	0%	月1回、職員で検討会議を行っている。	
--	---	------------------------------	-----	-----	----	--------------------	--

適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	75%	0%	25%		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	0%		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	50%	50%	0%		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	75%	25%	0%		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	75%	25%	0%		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	前日の子どもの様子やその日に来る子どもについて職員間で確認をして連絡ノートを通して全スタッフが情報共有できるようにしている。	

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	75%	25%	0%	当日ではなく、次の日に振り返りを行っている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	100%	0%	0%		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	75%	25%	0%		
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	0%		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0%	25%	25%		・医療的ケアが必要な利用者が在籍していない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情	50%	50%	0%		

	報共有と相互理解に努めているか					
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	100%	0%	0%		

25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	25%	0%	75%		
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	50%	0%	50%		
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	100%	0%	0%	定期的に自立支援協議会へ参加して、他の事業所との連携や情報交換、事例検討を行ってより良い支援に繋がっていきけるようにしている。	
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%		
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0%	25%	75%		

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	日頃から会話の中で保護者様と信頼関係を築きながら何かあったときに相談しやすい環境づくりに努めている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	25%	75%		

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	定期的にブログの更新をして活動概要等を発信するようにしている。	
	35	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や	100%	0%	0%	絵カードや時間カード等を必要に応じて	

		情報伝達のための配慮 をしているか				使いながら手 話と合わせて 丁寧な支援が できるように している。	
	37	事業所の行事に地域住 民を招待する等地域に 開かれた事業運営を図 っているか	0%	0%	100%		
非常時等 の対応	38	緊急時対応マニユア ル、防犯マニュアル、 感染症対応マニユアル を策定し、職員や保護 者に周知しているか	75%	25%	0%		各マニュアルを整理して 再度周知していけるよう にする。
	39	非常災害の発生に備 え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を 行っているか	100%	0%	0%	定期的に避難 訓練を行い、 災害時に適切 な行動ができ るように努め ている。	
	40	虐待を防止するため、 職員の研修機会を確保 する等、適切な対応を しているか	100%	0%	0%	子どもの対応 について気にな ったことや 迷ったこと等 その都度職員 で話し合い、 適切な対応が できるように している。	

	41	どのような場合にやむ を得ず身体拘束を行う かについて、組織的に 決定し、子どもや保護 者に事前に十分に説明 し了解を得た上で、放 課後等デイサービス計 画に記載しているか	75%	25%	0%		
--	----	---	-----	-----	----	--	--

42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	25%	50%	25%	<p>おやつの箱や部屋にアレルギーに関する掲示をしてどのスタッフも意識できるようにしている。</p> <p>保護者からの伝達</p>
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	<p>ヒヤリハット事例集を作成し、その都度職員間やスタッフで情報を共有して大きな事故防止に努めている。</p>